

バイオベースのダイネーマ®繊維で作られた耐切創手袋

快適で持続可能な手の保護を提供する

バイオベースのダイネーマ®繊維製の手袋を選ぶ3つの理由



保護性

耐切創性は一般的なHMPE繊維の3倍。同じ耐切創レベルの下では、一般的なHMPEより40%薄く、30%軽量です。



快適性

ダイネーマ®ダイヤモンドテクノロジーの細く優れた繊維は、手からの熱の放散を進め、耐切創性には一切妥協することなく一日中快適さを保ちます。

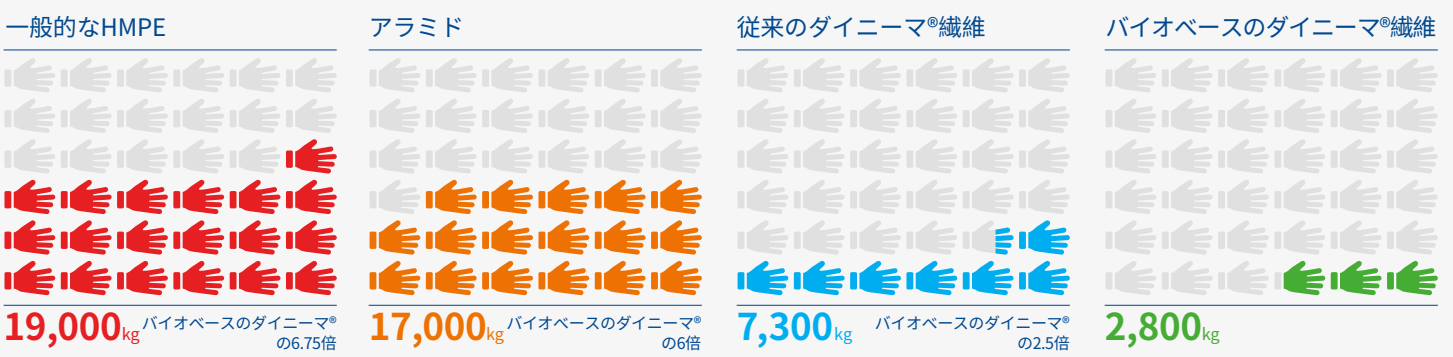


持続可能性

バイオベースのダイネーマ®製の手袋のカーボン・フットプリントは一般的なHMPE製のものより、90%も低いのです。

カーボン・フットプリントの比較； ダイネーマ®は他の全ての競合素材より圧倒的に優れています

手袋10,000組あたりのCO₂排出相当量



上記評価は、グレード4の耐切創レベルの基準で設計された手袋に基づいて計算しています。カーボン・フットプリントの比較は公開情報に基づき、DSMのライフサイクル評価方法で算出しています。

カーボン・フットプリントの低減



カーボンフットプリントの比較は公開情報に基づき、DSMライフサイクル評価方法で算出された。

マスバランス法を用いて、 樹木からバイオベースのダイネーマ®へ

DSMは、持続可能な開発への道で重要な一歩を踏み出し、最初のバイオベースの超高分子量ポリエチレン繊維(ブランド名ダイネーマ®)を売り出し、化石燃料への依存をさらに低減しました。エチレンはダイネーマ®繊維製造の主原料であり、マスバランス法を使用することで、従来の原料から再生可能な資源への移行を実現しました。

詳しくは、www.dyneema.com/biobasedをご覧ください。